



保護者アンケートによる「学校評価」について(4)

学校長 小木曾敏樹

本年度の学校評価は、全体として「A(大変よかった)」が少し減り、「B(おおむねよかった)」が増え、両方を合わせた肯定的評価は昨年とほぼ同じという結果でした。「C」とか「D」という評価をくださった保護者の方には、是非とも文書記述でのご意見をくださいますようよろしく申し上げます。

(1)～(17)の評価とは別の【自由記述】に書いていただいたご意見を掲載し、それに回答をさせていただきます。

【自由記述】のご意見

- ・〇小、〇小、ではなく南小で良かったと思っています。校長先生、先生方にはとても感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。色々な活動を通して、子どもたちの成長を感じています。先生方の学年毎に合わせた関わりのおかげだと思います。
- ・色々取り組むことは、全て「よかった」となると思われる。
- ・学校全体としては、「めざす学校像」に向けて様々取り組みをしていただいていると感じ、ありがたいと思っています。

◎ありがとうございます。こういうお言葉をもっといただけるよう、頑張っていきたいと思えます。保護者の皆さんが応援してくださっているということだけで、職員のモチベーションは高まるはずで、職員も、「南小プライド」をもって、教育活動にあたっています。

- ・「南校だより」No.23・24を拝見し、現在の取組内容が小学校という教育の場に求めるものとして十分であると感じました。先生方の日々のご尽力に感謝するとともに、非常に高い目標のため、無理しすぎない範囲で実現を目指して頂ければと思いました。特に教科担任制については素晴らしい取組だと思います。誰にでも得意不得意はあり、「1人の先生が全教科教える」という小学校のスタイルは、子供にとっても先生方にとってもあまりメリットのあるものではないと感じていたからです。

◎ありがとうございます。いろいろやり過ぎて迷惑に思っている職員もいるかもしれませんが、職員の努力と熱意と子どもたちへの愛情で、教育活動の充実が図れていると思っています。職員には感謝しかありません。教科担任制については、文部科学省も5・6年生で一部実施するようにと方針を示しましたが、本校では3年生以上で、一部2年生から実施しています。ただ、近年の教員不足から、必要教員数が配当されない、必要教科が不足するといった状況があり、理想とする教科担任制にはなっていませんし、文部科学省が示した5・6年生での教科担任制も全てクリアできていません。他校に比べると多くの教科で実施していますが、人事異動での教員配置で今後どうなるかは分かりません。学校としてもその効果、メリットは確認しているので、今後もできる限り推進し、専門性の高い専門教員での授業を行えるよう努力していきます。

・「南校だより」でお知らせ頂いたペア掃除や縦割り遊び、各種訓練などについては、家庭でも子どもからよく話題に上ります。そういった意味で先生方の思いは子どもたちにしっかり伝わっているのでは、と感じました。

◎ありがとうございます。小さな子のお世話を大きな子たちがしっかりしてくれて、休み時間にはまるで家族かのようにくっついて遊んでいる姿は、比較的規模の大きい学校では珍しいかもしれません。小さな子たちがあこがれを抱き成長していく、いい関係、いい流れがあると思っています。集会でも、防災訓練でも、ふざけたり、適当だったりすることなく、真剣な態度で臨める子どもたちであることは、本当に素晴らしいと思います。職員の思いだけでなく、集会などでは、中心となる6年生や代表委員などの思いを、子どもたちが受け止めて参加しているのだと思います。

・学力アッププログラムについては家庭での声かけの問題だと思いますが、上の子の時はこの1週間だけはノーゲームで頑張ってやってきましたが、この子に関しては友達もゲームやってるからやる、と言って取り組みができませんでした。読書もしない。いつもよりは自学を多くやることだけは頑張っていますが、あまり意味がないような気がします。

◎中津川市の学力アッププログラムについては、学校としてもマンネリ化を起し効果的ではないと考え、南小オリジナル版学力アッププログラムに変更していこうと考え、徐々に取組を変えているところです。ノーゲーム、ノーメディア、ノーデジタルといった、見ない、しないという禁止は、その期間中は有効であっても、期間を過ぎれば戻ってしまうことから、時間管理、自己管理をして自制できるようにしていくことが大切だと考えています。家庭学習は、各ご家庭での指導となりますが、学校としても子どもたちに学習習慣が身につくよう指導していきます。

・もし可能でしたら11月の土曜参観を平日か別日にしてほしいです。

◎お仕事の都合もあれば、習い事の予定など、人によってそれぞれ事情が違うので、ご要望も様々です。平日ばかり、土曜ばかりに偏らないよう考えて、参観日や行事を組んでいきたいと考えます。全ての方のご要望にお応えすることは難しいのでご理解ください。

・高学年が6時間のときに低学年の一部がグラウンドのネット側でサッカーをしていて授業が終わって帰っているにもかかわらずサッカーをしているのを見て、ボールが当たりそうで危ないです。

◎低学年が授業後にグラウンドで遊ぶことはないと認識しています。学校のボールも貸し出すことはありません。もしかしら、学童保育に行っている子かもしれませんが、授業時間内にグラウンドに出ることはないと思います。今後、注意深く観察し、そういう場面があった場合は指導をしていきます。ありがとうございます。

・子供たちが下校するときにネットが開いてなくて細いところを通ったりネットをまたいだりしていて危ないと思います。

◎ネットは簡単に開けられますし、基本的には通れるようになっています。子どもたちが、自分で考え判断し、行動できる範囲内であると考えます。ご心配いただきありがとうございます。